



2016年7月、WWE日本公演決定！

～最高にアツい2日間、今年も両国で!!～

スポーツの激しさとドラマのストーリー展開を兼ね備えたエンターテインメントを世界規模でビジネス展開する「WWE」（会長兼CEO:ビンス・マクマホン／本社:アメリカ・コネチカット州スタンフォード）は、2016年のWWE日本公演「WWE LIVE Japan」を7月1日（金）、2日（土）の両日、東京・両国国技館で開催することを決定いたしました。

チケットの一般発売開始は4月16日（土）、チケット発売の詳細・追加情報は3月の発表を予定しております。

今年も日本公演決定にあわせまして「WWE日本公演特設サイト」を開設いたしました。WWE日本公演の最新情報は、同特設サイト、WWE日本語公式サイト、WWEモバイル、ツイッター、facebookなどで決定次第順次ご案内いたします。

2016年もWWE日本公演「WWE LIVE」にご期待ください！

2016年WWE日本公演 概要

- イベント名称 : WWE LIVE JAPAN (ダブルユーダブルユーイー ライブ ジャパン)
- 開催日 : 2016年 7月 1日(金)、2日(土)
- 会場 : 東京・両国国技館 (東京都墨田区横綱1-3-28)

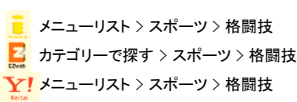
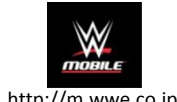
WWE日本公演特設サイト: <http://www.wwe.co.jp/wwelive/>

ツイッター用ハッシュタグ: #WWETokyo

<2015年開催のWWE日本公演「WWE Live」から>



「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト／WWEモバイル／ツイッター／Facebookで！



「WWE」とは？

「WWE」は、日本をはじめ地球上の何千万人ものファンを熱狂させるハリウッド顔負けの究極のエンターテインメント！

WWEの魅力は海外ドラマさながらの**劇的なストーリー展開**。様々なキャラクターの**スーパースター**や**ディーバ**たちが登場し、抗争・対立を繰り広げる。これらの抗争は**迫力のアクション**と**奇想天外な演出**で行われる試合を通してさらに発展していく。『**ロウ**』『**スマックダウン**』などレギュラー番組で勃発するこれらのストーリーは、年12回のPPV大会で決着すると同時にそこから新たなストーリーが始まる。**年間を通して目を離せない、ノンストップのエンターテインメント！**

- 1999年 NY証券市場上場(証券コード:WWE)
時価総額:12.2億USD(約1,403億円)以上 (2015年2月現在)
 - 映画制作部門「WWEスタジオ」はコリン・ファレル主演「DEAD MAN DOWN」、ハル・ベリー主演「THE CALL」、北村龍平監督「No One Lives」など数々の作品を生み出している。2015年にワーナーブラザーズと人気アニメ「The Flintstones」の長編制作を決定した。
 - 全世界で年間320回以上のライブイベントを開催
 - WWEのTV番組を毎週全米1400万人(内500万人が女性)が視聴
 - 世界170カ国以上の国々、35以上の言語で放送中
 - 2012年までの28年間でPPV(ペイ・パー・ビュー)放送の総収入が20億USD(約2300億円)を超える
 - 公式ホームページ(WWE.com)へ毎月1240万のユニークビジター
 - 世界200社以上とライセンス商品契約、売上は2010年に年間10億USD(約1150億円)を記録
- ※ US\$1.00=¥115で算出



今年開催された「レッスルマニア31」は、カリフォルニア州サンタクララのリーバイスタジアムに76,976人の大観衆を集め、同会場の動員記録を更新。

過去のWWE日本公演(一部)

・2002年3月1日「SMACKDOWN! TOUR LIVE in JAPAN」横浜アリーナ

今や伝説となったWWE再上陸公演は、オープニングではシェーン・マクマホンが挨拶したほか、初来日のロックは二冠をかけて王者クリス・ジェリコと対戦。試合は勿論試合後のマイク合戦でも日本のファンを魅了しました。

・2005年2月4日、5日「ROAD TO WRESTLEMANIA TOUR」さいたまスーパーアリーナ

日本初のTVショー(全世界放送用に収録されたイベント)は、さいたまスーパーアリーナに満員の観衆を集めて開催されました。このTVショー用に新たに作られたセットは日の丸をモチーフにしたもので日本的な「のぼり」も会場を彩り、公演を更に盛り上げました。

・2011年11月30日、12月1日「WWE Presents ロウ・ワールドツアー2011」横浜アリーナ

東日本大震災の影響により実施が懸念されていたが、WWEスーパースター、ディーバの熱い要望もあり、急きょ開催が決定。チャリティイベントとして開催され、日本のWWEユニバースに元気を届けました。

・2015年7月3日、4日「WWE LIVE」両国国技館

2015年の日本公演は、WWEの殿堂入りを果たした藤波辰爾氏、残念ながら負傷欠場となってしまったイタミ・ヒデオがリングに上っただけでなく、ブロック・レスナーが登場(4日のみ)。WWEネットワークの全世界中継も行われた歴史的な公演となりました。



【本件に関するお問い合わせ先】

お客様 お問い合わせ先 : WWE Japan TEL.03-5456-6054/infojapan@wwe.com

報道関係者様 お問い合わせ先 :

WWE Japan/東京都渋谷区道玄坂1-19-12 道玄坂今井ビル3F TEL.03-5456-6052/FAX.03-5456-3161
担当・徳升(090-2489-1857/Hiroomi.Tokumasu@wwecorp.com)

TRYPOD/担当・杉本(090-2683-4044/sugimoto@trypod.jp)、石黒(090-3877-4770/ishiguro@trypod.jp)